

ESG TECH BATTLE 2023

powered by NEDO

応募要領

(1) 概要

近年、独自のテクノロジーを活かして大きく成長する研究開発型スタートアップも増えてきています。しかし、研究開発には多くの資金や人材が必要になることが多く、そのスタートアップや起業前の研究者には多様な支援が求められます。

そこで研究開発型スタートアップや研究者等を対象にピッチコンテストを開催し、有望なスタートアップ・研究者にはNEDOと民間のイノベーションコミュニティが連携して各種支援(表彰や賞金、事業成長サポートを含む)を提供することで、技術シーズを事業化するロールモデルの創出を加速します。

今回は、地域の技術シーズを活用する事業計画や特定の技術シーズを活用することによりエネルギー・環境分野をはじめとする社会課題を解決する事業計画がある研究開発型スタートアップや研究者等を対象とし、優秀なスタートアップや研究者等の発掘し、優れた事業計画等を発表した者は表彰を行います。最優秀者には賞金100万円を授与するとともに、優秀者には副賞としてCIC Tokyoによる1年間の事業成長サポートとCIC Tokyoの利用権を付与します。

なお、応募に際しては、地域枠(北海道&東北、関東、北陸&中部、関西、中国&四国、九州&沖縄、海外)、UNDER 35枠(35歳以下のスタートアップ経営者・若手研究者)、ダイバーシティ枠(経営者や代表者の多様性を重視)を設け、優秀なスタートアップや研究者等からの積極的な提案を受け入れます。

(2) 応募対象者

- ステージ: プレシード・シード期の研究開発型スタートアップ及び自身の研究開発成果を活かしたビジネスに関心のある研究者・学生や起業家。
- 応募対象: 地域の技術シーズを活用する事業計画や、特定の技術シーズを活用することによりエネルギー・環境分野をはじめとする社会課題を解決する事業計画。
- 対象国: 全世界。日本に拠点を置く研究開発型スタートアップや研究者等に限らない。
- ピッチ登壇: 2023年3月8日(水)午後開催するピッチイベントに登壇できること。(原則は現地参加だが、海外からの参加や特別な事情がある場合はWEB参加でも可)
- コンプライアンス: 反社会的勢力、またはこれに類似する企業・団体・個人ではないこと。
- その他: 昨年度実施したESG TECH BATTLE 2022への応募者であっても今回応募は可能ですが、同一テーマでの応募と事務局が判断した場合には選考対象から除外します。

(3) 賞品

① 表彰

応募者の中から厳正な審査を踏まえ、以下の賞を授与します。

- 最優秀賞(1組):
有識者で組織される審査委員会により最も優秀な評価を得た者に与えられます。
- 優秀賞(2組):
有識者で組織される審査委員会により最優秀賞に次いで優秀な評価を得た者に与

えられます。

- 審査員特別賞：経済産業省産業技術環境局長賞、NEDO賞、CIC Tokyo 会長賞（3組程度）
：
有識者で組織される審査委員会により優秀な評価を得た者に与えられます。

②賞金

最優秀賞の者には賞金100万円が授与されます。

③事業成長支援

最優秀賞・優秀賞を受賞した者には、当該企業の状況や希望に応じて2024年3月末までCIC Tokyoより事業化の支援を受けることが可能です。例えば、以下の支援が想定されます。

- ピッチ機会の提供
- 事業会社や投資家とのマッチング
- 知財・法務・資金調達などのセミナーや勉強会の開催
- 先輩起業家や投資家、スタートアップ支援者や士業によるメンタリング
- 海外とのコネクション形成サポート

④CIC Tokyoのスペースへのアクセス

最優秀賞・優秀賞・審査員特別賞を受賞した者には、2024年3月末までCIC Tokyoの環境エネルギーイノベーションコミュニティルームを利用できる権利を付与します。

(4) 審査基準

評価項目	評価内容
①成長性	ビジネスの成長性・継続性が見込めるか。等
②技術力・革新性	地域発もしくはユニークで実現性の高い技術を保有しているか。またはビジネスプランの新規性が高いか。競合優位性があるか。等
③事業体制	魅力的なチームか（能力、バックグラウンド、リソース調達力、多様性）。等
④市場の魅力	ニーズのあるビジネスであり、大きな事業機会が望めるか。魅力的な市場であるか。等
⑤チャレンジ性	新たな事業に対する熱意や覚悟があるか。または、ビジネスプランの新規性が高いか。等
⑥社会課題性	エネルギー・環境分野をはじめとする社会課題の解決を目指しているか。等

(5) 審査

①書類審査

応募者から提出された応募書類（ピッチ資料）について、事務局が上述の審査基準を踏まえ書類審査を行い、次の「ピッチ審査」に進む者（ファイナリスト）を10-15組程度選定します。

②ピッチ審査

2023年3月8日(水)午後、東京都港区虎ノ門にあるCIC Tokyoで行われるピッチイベントにファイナリストとして登壇し、3～5分間(登壇者数による)のピッチを行っていただくとともに、有識者による審査委員との質疑応答による対応を含めたピッチ審査を行います。

(6)スケジュール

①応募期間

2022年12月20日(火)～2023年1月31日(火)17:00(日本時間)

②書類審査

2023年2月1日(水)～2023年2月中旬

③ピッチイベント

2023年3月8日(水)午後

※本コンテストの説明会を**2023年1月11日(水)18:00 – 19:00**に開催しますので、是非ご参加ください。

説明会詳細と申込はこちら：<https://esg-tech-battle-2023-info-session.peatix.com/view>

(7)応募方法

Google formによる必要事項の入力と関係資料の提出

★応募フォーム：<https://forms.gle/NVPMFR27mi9zhz6o7>

- 以上のGoogle formに記入の上、ピッチ資料を提出すること。Google form上でピッチ資料を提出できない場合は、メール(env-startups@cic.com)でピッチ資料を提出すること。
- ピッチ資料(①ビジネスの概要、②取り組む社会課題、③市場、④サービスと技術、⑤チーム、⑥事業計画等)が分かるピッチ資料(PPTX形式(PPTX形式や他の形式のスライドをPDF化したものでも可)、それ以外の形式は事前相談をお願いします。本編は20枚以下とし、枚数がそれを超える場合には付録または参考として本編の後に添付してください。本編以外については枚数制限は設けません。ただし、容量が15MBを超えるファイルの送付については、ファイルを添付しないメールをenv-startups@cic.comに追加で送信し、事務局の返信をもって受信の確認を行うこと。)

※本資料は書面審査にも使用されるものであり、その記載内容によって審査が行われ、事務局がその記載から上記の項目内容が読み取れない場合においても審査対象外となることに十分に留意してください。

※機密情報等は本資料へ記載しないようにお願いいたします。

<留意事項>

1. 応募に際して手数料等はかかりません。
2. 応募内容に不備がある場合、審査対象外としますのでご注意ください。

3. 応募内容の確認、追加資料のお願いなど事務局から応募者に対してご連絡をする場合があります。
4. 書類選考結果の連絡は、応募者に対して電子メールにて行います。
5. 提出された応募書類等は返却いたしませんのでご了承ください。
6. 審査状況・審査内容の詳細に関するお問い合わせや、審査結果に対する異議申し立てには一切お答え出来ません。
7. 受賞者は、活動内容を、新聞、雑誌、インターネット等の各種メディアで公表させていただきます。また、報道関係者等からの取材にご協力をお願いすることがあります。
8. (6)③におけるイベントの内容は予告なく変更となる可能性がございます。
9. 本表彰の目的を損なうような行為もしくは虚偽の記載があった場合、審査等において必要なご協力をいただけない場合、法令違反等の社会通念上、本賞受賞者(企業)とすることがふさわしくないと判断される場合等においては、審査対象外または本表彰の付与を取り消す可能性があります。

(8)お問い合わせ先

<応募方法・応募要領・その他に関するお問い合わせ>

CIC Tokyo 担当: 名倉、藤瀬

Email: env-startups@cic.com